

令和7年度

笠置町子ども議会会議録

(第1号)

令和7年7月4日

京都府相楽郡笠置町議会

令和7年度笠置町子ども議会会議録

令和7年7月4日～令和7年7月4日 会期1日間

議 事 日 程 (第1号)

令和7年7月4日 午前9時02分開議

- 日程第1. 議席の指定
- 日程第2. 会議録署名議員の指名
- 日程第3. 会期決定の件
- 日程第4. 一般質問

開 会 午後9時02分

議長（西 昭夫君） みなさん、おはようございます。

笠置町議会議長の西昭夫です。開議に先立ちまして、一言ごあいさついたします。

本日は、令和7年度笠置町子ども議会にご参加をいただきまして、誠にありがとうございます。今、私たちがいるこの場が笠置町議会の議場です。この議場で笠置町議会議員は、町民の皆様の暮らしをよりよくするため様々な議論をし、意思を決定しております。本日は現役の議員に代わり、4名の小学生の皆様が議員となり、それぞれ準備をされた質問をしていただきます。私たち笠置町議会議員も、皆様の質問に気づきや発見など学ぶところがたくさんあるものと楽しみにしております。そして、今日のこの経験が皆様にとってこれからの力となることを願っております。

本日は、よろしく願いいたします。

続きまして、山本町長よりあいさついたします。町長。

町長（山本篤志君） みなさん、おはようございます。笠置町長の山本です。

本日、子ども議会を開催されまして、みなさんからご質問をいただきました。私たち執行部、町の役場の執行部という言い方をしていますが、心を込めてしっかりとお答えをさせていただきます。皆さんもしっかりとご質問をよろしく願いいたします。

本日は、よろしく願いいたします。

議長（西 昭夫君） ありがとうございます。

本日、子ども議員として一般質問を行っていただく笠置小学校6年生の皆さんをご紹介します。A議員。

1番(A君) はい、議長。Aです。よろしく願いします。

議長（西 昭夫君） B議員。

2番(B君) はい、議長。Bです。よろしく願いします。

議長（西 昭夫君） C議員。

3番(C君) はい、議長。Cです。よろしく願いします。

議長（西 昭夫君） D議員。

4番(D君) はい、議長。Dです。よろしく願いします。

議長（西 昭夫君） 続きまして、執行部の出席者をご紹介します。山本篤志町長。

町長（山本篤志君） 山本です。よろしく願いします。

議長（西 昭夫君） 田中邦男参事兼希望のまち推進課長事務取扱。

参事兼希望のまち推進課長事務取扱（田中邦男君） 田中でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

議長（西 昭夫君） 前田早知子参事。

参事（前田早知子君） 前田です。よろしくお願い申し上げます。

議長（西 昭夫君） 森本貴代総務財政課長。

総務財政課長（森本貴代君） 森本でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

議長（西 昭夫君） 吉田和秀総務財政課担当課長。

総務財政課担当課長（吉田和秀君） 吉田です。よろしくお願い申し上げます。

議長（西 昭夫君） 石原千明会計管理者。

会計管理者（石原千明君） 石原でございます。よろしくお願いいたします。

議長（西 昭夫君） 草水英行税住民課長。

税住民課長（草水英行君） 草水です。よろしくお願いいたします。

議長（西 昭夫君） 岩崎久敏保健福祉課長。

保健福祉課長（岩崎久敏君） 岩崎です。よろしくお願いいたします。

議長（西 昭夫君） 植田将行建設産業課長。

建設産業課長（植田将行君） 植田です。よろしくお願いいたします。

議長（西 昭夫君） 続きまして、子ども議会を主催しました笠置町議会議員を紹介いたします。西朋子議員。

笠置町議会議員（西 朋子君） 西 朋子です。よろしくお願いいたします。

議長（西 昭夫君） 山本翔太議員。

笠置町議会議員（山本翔太君） 山本翔太です。よろしくお願い申し上げます。

議長（西 昭夫君） 山本勝喜議員。

笠置町議会議員（山本勝喜君） 山本勝喜です。よろしくお願い申し上げます。

議長（西 昭夫君） 由本好史副議長。

副議長（由本好史君） 由本好史副議長です。よろしくお願い申し上げます。

議長（西 昭夫君） 松本俊清議員。

笠置町議会議員（松本俊清君） 松本俊清です。よろしくお願い申し上げます。

議長（西 昭夫君） なお、笠置町議会議員には、子ども議員がそれぞれの力を十分に発揮できるように、全力でサポートを行います。

以上で本日の出席者の報告を終わります。

議長（西 昭夫君） 本日、ここに令和7年度笠置町子ども議会が招集されましたところ、ご出席いただきましてご苦労さまです。

子ども議員におかれましては、本日は一般質問を行っていただきます。悔いのないよう、やり遂げていただきますようお願いいたします。

町長をはじめ職員におかれましては、いつもと違い、答弁時間を含めての時間制限ですので、いつも以上に適正かつ明確な答弁をお願いいたします。

なお、本日は各報道機関等から撮影の申し出があり、許可をいたしました。

また、模擬議会ですので報道機関におきましては特別に議場内でも撮影を許可いたしましたので申し添えます。

ただいまから、令和7年度笠置町子ども議会を開会します。

向出健議員及び山本麻也議員、増田紀子人権啓発課長から欠席届が提出されましたので報告します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布したとおりです。

議長（西 昭夫君） 日程第1、議席の指定を行います。

議席は、ただいまご着席の議席を指定いたします。

議長（西 昭夫君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、2番 B議員及び、4番 D議員を指名します。

議長（西 昭夫君） 日程第3、会期決定の件を議題とします。

お諮りします。本子ども議会の会期は、本日1日間にしたいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

議長（西 昭夫君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間に決定しました。

議長（西 昭夫君） 日程第4、一般質問を行います。

本議会における質問時間は、執行部説明員の答弁を含めて議員の持ち時間を10分としま

す。

一般質問は通告制ですので、通告にしたがって行ってください。通告していない質問及び関連質問は許可いたしません。

1 番、A 議員の発言を許可します。A 議員。

1 番（A 君） 1 番、A です。議長のお許しをいただいたので通告書にしたがって質問いたします。

プールの修理について質問します。私はプールを直したいと考えています。プール内の横の壁がぼろぼろ落ちていて、踏んだらケガをしてしまいます。また、プールの周りが森に囲まれているので、野生のサルがやって来ます。そこで、柵を頑丈に立て直してほしいです。私は、笠置小学校でプールに入りたいと思っているので、プールに入れるように直してほしいです。学校のプールの建て直しについて、ご意見をお願いします。

あとの質問は席に戻って行います。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） A 議員のご質問にお答えします。

皆さんが楽しみにしているプールに入れないこと、大変申し訳ございません。

私も、子どもの頃、暑い夏にプールに入って楽しかったことを、ついこの前のように記憶に残っています。

皆さんにも楽しい思い出を作ってほしいと考えているところですが、プールを建て直すには、1 億円以上のお金が必要になります。笠置町の1年間の予算は約18億円で、1億円というのは非常に大きな金額です。

役場には様々な仕事がありまして、橋や道路を直したり、保育所や学校、子育てもあります。病気を治したり、介護を行ったり、例えば火事や災害から皆さんを守る。また多くの観光客に笠置に来てもらう等、笠置町に住む皆さんを支えていかなければなりませんので、18億円でも足りないのが正直なところでございます。今のところ笠置小学校のプールの建て直しは難しいというのが現実です。

しかし先日、泳げない子ども達が増えているということもニュースで聞いたりもしていますので、プールでの授業というのは必要だと考えることから、今は、他の学校のプール等を借りて行っていただいております。

プール以外でも楽しい思い出を作ってもらえるよう、様々なことを考えていきますので、ご理解いただければと思います。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 1 番、A 議員。

1 番（A 君） 1 番、A です。次の質問をします。

私は花粉症に悩んでいます。外に出ると花粉症を発症してしまいます。家にこもっていると不健康になってしまいます。まずは、スギの木を減らすのではなく、枝打ちをしてほしいです。それでも、花粉症が治まらないのであれば、スギの木を減らし、違う木を植える活動をしたらいいと思います。木の苗を植える活動も大切だと思っています。花粉症に悩んでいる住民も実際におられるので、何か手立てをうってもらえないでしょうか。答弁を求めます。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） A 議員の花粉症対策についてお答えさせていただきます。

私も花粉症に悩んでおりますけれども、私以上にひどい症状の方がおられるのも承知しております、大きな社会問題であると考えています。

全国でも様々な対策が行われておりまして、A 議員のご指摘の木の枝打ちや違う木を植える等のご提案も必要な対策だと考えていますが、これには長い時間がかかるということ、今では枝打ちや植え替えてくださる人を確保することも難しいのが現実なところではあります。

また、花粉症の原因には、スギだけでなく、例えばヒノキであったり、雑草の花粉等々にありますので、また黄砂にも反応される方も多いなど、全ての花粉症などの方に対応するというのも難しいというのが実情なところではあります。

そのようなことから、まずは花粉症の症状を抑える、和らげるためにも、予防と治療、免疫療法などを皆さんに案内しておりますので、その内容、今年の 2 月に全戸に配布させていただきました花粉症対策のお知らせというのをしておりますので、ぜひ参考にさせていただきたいと考えております。

A 議員のご提案というのは、笠置町だけでなく、全国で取り組む必要がありますので、国や京都府などにも働きかけて参りたいと考えております。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 1 番、A 議員。

1 番（A 君） 1 番、A です。

さっき伺った、枝打ちは難しいということを知ってとても共感できましたが、まず一人に対して一般の人たちが参加し、二人三脚みたいな感じでやったらどんどん人数が増えてきて、林業がこういう楽しいんだという将来の夢も少しずつあこがれると思います。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） ただいまの A 議員のご提案、ありがとうございます。

この町、なかなか林業というものがないわけですが、この林業ということで、しっかり町の森というところを守るということも必要ですので、そのために林業が必要と考えております。ですので、今のA議員のご提案というのもしっかりと行政に生かしていけたらと考えていますので、またご意見を聞かせください。以上です。ありがとうございます。

議長（西 昭夫君） 1番、A議員。

1番（A君） 1番、Aです。これで一般質問を終わります。

議長（西 昭夫君） これで1番、A議員の一般質問を終わります。

次に2番、B議員の発言を許します。

2番（B君） 2番、Bです。議長のお許しをいただいたので通告書にしたがって質問いたします。

今から、笠置町に駅をつくることについて提案します。今JRの駅、笠置駅が南部にあります。そして笠置駅周辺には人が多く、お店なども並んでいます。なので、駅周辺には賑やかなところが多くなって人が集まりやすいです。なので、あまり有名ではないけれど、自然があふれ歴史などを感じられる勧請縄や甌穴群があり、6月ごろにはホテルも見ることができる飛鳥路に駅をつくるのはどうでしょうか。

飛鳥路に車の通れるところは橋と奈良の方の2つしかありません。そしてその2つは車が1台通れる程度です。もし対向車が来てしまったらどちらかの車がバックをしなければならず、2台分が並べるようなところは少ないです。このことから車で飛鳥路に行くのはスムーズではありません。なので、飛鳥路に行ける手段が少ないので駅をつくり、行ける手段を増やしたらどうでしょうか。そして行ける手段を増やしたら笠置町の人口減少問題も、多くの人々に笠置町のことを知ってもらえて解決するかもしれません。もし仮に橋が沈んでも、電車だと行き来することが可能になります。

駅を作る費用については、最低限、電車に乗れる高さのところを作ったらどうでしょうか。券を買ったりする所は電車の中についているので必要ありません。笠置駅や大河原駅のように大きくならなくても大丈夫だと思います。実際に北海道にある富良野駅も大きくはありませんが、駅として成り立っています。このように飛鳥路に駅を作ることで人口減少の問題の解決にもつながると思います。

町はこのことについてどう考えますか。答弁を求めます。

あとの質問は席に戻って行います。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） B議員のご質問にお答えいたします。

人口減少や観光客の増加、町の発展に至るご提案をいただきまして、誠にありがとうございます。

B議員のご提案に、町といたしましても大賛成です。

新しく橋を作ったり、道を広げたりということは、多くのお金がかかり、長い時間がかかると考えられますので、ご提案のとおり列車に乗るにも今はICカードがありますので、駅の設備というのも簡単なもので良いのかなというふうにも考えます。そして飛鳥路という地域の静かな雰囲気の中では、むしろ小さな駅の方が似合うのかなというふうにも考えています。

笠置大橋から、飛鳥路、大河原へとつながる東海自然歩道には、勘定縄や甌穴群、木津川の岩場、布目川のホテル等、自然と歴史と素晴らしい環境があふれておりますし、笠置山や柳生へのハイキングも楽しめます。すぐそばを列車が走り抜ける、そして飛鳥路に入ると列車がゆっくりと走るシーンや木津川の橋を渡るシーン等は、鉄道ファンにとってはたまらない光景で、町内外の皆さんにしっかりとお知らせすることで、多くの観光客に訪れていただけるものと考えておりますので、笠置、飛鳥路に魅力を感じる方が移住されることにも繋がるとも考えています。なによりも、飛鳥路にお住いの皆さんにとっても、移動手段が確保できることで、安心して住み続けられるということになると考えています。

そして皆さんも飛鳥路に駅があること、そしてその飛鳥路の駅に鉄道が走る場面というのを皆さん想像してみてください。きっとワクワクしてくると思います。

実現には笠置にお住いの皆さんの力というのが必要です。時間はかかるかもしれませんが、ワクワクして、夢と希望を持って、ぜひ楽しみにしててください。そして是非とも皆さん応援してください。よろしく願いいたします。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 2番、B議員。

2番（B君） 2番、Bです。もし、笠置の飛鳥路に駅が作れることになるとしたら、どれくらいの期間や費用がかかりますでしょうか。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） ただいまのB議員のご質問、もし飛鳥路に駅ができるとしたら、いくらくらいかかるか、時間がどれくらいかということですが、これも実はいろんな駅の作り方によっていろいろあるんですけれども、今までの他の地域で一番安くいけるといえるのであれば1,000万円くらいかなというのがあります。ただ最高で、埼玉の新都心駅ですけ

れども、それは131億かかったりもしています。ですから、幅はかなりあるかと思うんですけれども、どんな形の駅を作るか。

あとマニアックな話になりますけれども、鉄道の駅を増やすとコンピューターシステムというのをJRさんが全部替えないといけないので、それのお金がいくらかかるのかなというのが調べてみないといけないんですけれども。幅は1,000万円から、そこからできる限り安くできればなと思っています。あと時間に関しましては、これは皆さんの熱意かなと思っています。私もやりたいのですけれども、すぐにでもやりたいのですけれども、時間というのは本当にどれだけ町の皆さんが熱意をもって駅を作ってほしいという、そんな声を皆さん挙げていただければきっと実現できると思いますし、私たちもB議員の声をしっかりとJRの方にも伝えていって、ほんとに早く実現できたらいいなと思っています。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 2番、B議員。

2番（B君） 2番、Bです。これで一般質問を終わります。ありがとうございました。

議長（西 昭夫君） これで2番、B議員の一般質問を終わります。

次に3番、C議員の発言を許します。

3番（C君） 3番、Cです。議長のお許しをいただいたので通告書にしたがって質問いたします。

子育てしやすい環境にするため空き家の支援をしてはどうでしょうか。今、笠置町では、空き家が増えています。そしてあまり子育ての環境には適していないと思います。理由は2つあります。1つ目は、自然災害が起きた場合、空き家が多ければ自然環境が悪くなり土砂災害が起きやすくなり、子育ても危なくなります。

2つ目は保護者が共働きの場合、子ども達を見ることはできないので、子どもが遊ぶ機会がなくなると思います。そして成長期のとき、1日30分の日光が必要なので公園などを作り、外で遊ぶ方がいいと思います。このようなことから、子育てしやすい環境にするために、空き家の支援や、公園を作るべきではないでしょうか。答弁を求めます。

あとは席に戻って質問を行います。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） C議員のご質問にお答えいたします。

笠置町の現状と将来を考えたご提案をありがとうございます。

C議員がご指摘いただいた通りで、空き家を放置すれば自然災害が起こった時には、家が

倒壊するなどの危険が高まります。また空き家が増えるということは人口が減ってくるということを証明していることとなりますので、例えば一緒に遊ぶ子ども達や見守ってくれる大人の方も減ってしまいまして、子育てする環境というのが悪くなってしまいます。

空き家を活用し、多くの皆さんが笠置町に移住していただくことで町が賑わうこととなります。そしてそのことによりまして、一緒に遊ぶ子ども達も増えることにもなると考えます。そして、笠置町の豊かな自然の中で遊ぶためにも、例えば取り壊す必要がある空き家を公園にすることも必要なことだと考えています。そして空き家をお店に活用することで、生活しやすくなりまして、子育てしやすい環境を作ることもなるとも考えます。

そのためにも、笠置町では移住される皆さんに空き家の改装を支援する制度を設けていますので、笠置町の魅力とあわせまして、しっかりとアピールし、保育所や小学校、中学校で多くの友達と一緒に遊べるよう、子育てしやすい環境をつくっていきたいと考えています。また、子ども達が大人になってもずっと住んでいなくなる笠置町にするように一生懸命頑張っています。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 3番、C議員。

3番（C君） 3番、Cです。先ほど町長が言っていたことで、他の議員の質問で切山では今、耕作放棄地が増えていると聞きました。昔はその耕作放棄地でキュウリを植え、有名だったと聞きました。その中で町長は、子ども達が大人になってもずっと住んでほしくなる笠置町にする、そう言っていました。今の現状を見て私はそれだといけないと思います。なので、町長はどんな笠置町の未来像を考えていますか。答弁を求めます。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） ただいまのC議員のご質問でございます。どんな風な将来を考えているかということですが、空き家がということでご質問いただきましたが、空き家が増えるということは人口が減っているということになりますので、まずはその空き家を活用するためにも、多くの皆さんが笠置町に移り住んでいただくということの一つを考えていまして、そのことによって町の賑いというのをつくっていきたくて考えております。もちろんその中に耕作放棄地というのもご指摘いただきましたが、これも正直なところ今のままでは魅力がなくなってしまうと思いますので、移住の呼びかけをアピールするときにも、例えばこの町で畑をやってみませんか、できる環境があるんですよということもアピールしながら、切山の方でも昔キュウリなども作っておられたということも知っておりますので、そこでもう一度畑をやっただけ、そして町で売っていただいたり、みなさんに食べていただくと

うことも含めてやっていただきたいなと思いますので。私が描く笠置町の将来像というのは皆さんを含めて笑顔で希望が持てるような町にしていきたいと、それが私の願いでございますし、実現したい思いでございます。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 3番、C議員。

3番（C君） 3番、Cです。今の答弁でわかりました。

次の質問に移ります。ゴミ拾い活動をし、自然環境を守るべきではないでしょうか。これから夏になりたくさんの観光客が笠置に訪れます。それと同時にゴミの量が増加します。私は夏、外を歩いていたら、よく川にゴミがポイ捨てされています。夏からは台風や雨が増加するため、川の洪水などが起きます。するとゴミは流れ海に行きます。こうなると水中の生き物や鳥、たくさんの動物が食べ、たくさんの害が起きます。なので、私たちが一つ一つ見直し、ゴミ拾い活動を意識するのがいいではないでしょうか。答弁を求めます。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） C議員のゴミ拾い活動についてのご質問にお答えいたします。

捨てられたゴミが、川を下り海に流れることで、動物が死んでいくことは、生態系を破壊しており、最後は私たち返ってきて、人間が滅びてしまうことにもなります。

例えば一例ですけれども、木津高校に通うお兄さん、お姉さん達が毎月15日に木津駅前清掃活動を行っておられるのですが、活動をされている高校生の皆さんが、未来の子ども達のためにゴミを出さないのが、今を生きる私たちの責任ですと言っておられました。

C議員をはじめ笠置の子ども達が、自然環境についてしっかりと勉強されていること、そして多くの動物達にも思いやりを持たれていることに感激をいたしました。逆に、ゴミを出すのは大人達だということに、深く反省させられたところです。

また、大リーグの大谷翔平選手が、グラウンドや街に落ちているゴミを拾うことは、人が落とした運を拾う事だと実践されています。非常に素晴らしいことだと思います。

笠置町としましては、ゴミを捨てない、ゴミを出さないことを町民の皆さんや笠置を訪れる皆さんにもしっかりとアピールすると共に、これからもゴミを拾い、笠置町をきれいにする取り組みを進めてまいります。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 3番、C議員。

3番（C君） 3番、Cです。先ほど町長が言われたことについて質問します。皆さんにしっかりとアピールすると言っておられましたが、私はアピールする方法で、笠置でゴミ拾いをしている動画をあげてアピールしたり、ゴミ拾いのゴミの量がどれくらい増加しているかを質

問することがよいと思いますが、町長はどう思われますか。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） ただいまのC議員のご提案ですけれども、私も全く同じでございまして、笠置の町の皆さんがゴミ拾いをしているということ、本当にやっているという姿を皆さんに見せていくことが重要だと思いますし、ゴミの量なども町の皆さんにも知っていただくということも必要だと思っておりますので、その辺りもしっかり取り組んでまいります。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 3番、C議員。

3番（C君） 分かりました。よろしくお願いします。

これで一般質問を終わります。

議長（西 昭夫君） これで 3番、C議員の一般質問を終わります。

次に4番、D議員の発言を許します。D議員。

4番（D君） 4番、Dです。議長のお許しをいただいたので通告書にしたがって質問します。

学童のことを質問させていただきます。私が一年生になる前に学童がつむぎテラスに移動しました。南部に移動すると学校との距離が遠くなり、子ども達の送迎に手間がかかると考えています。学校の中につくると教師が子供に伝えたいことがあると、すぐに伝えることができると考えております。遊ぶところは運動場で遊べば更に広くなり、遊具もあるので楽しく遊べると思います。学校の中に学童を移動してくれますか。答弁を求めます。

あとの質問は席に戻って行います。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） D議員の学童についてのご質問にお答えいたします。

私自身、子ども達がつむぎテラスで楽しそうに遊ぶ姿を見ていたことから、学童の場所というのはつむぎテラスで当たり前だと思っていたのが正直なところです。

保育所や学校、学童保育等、子ども達に関することも、大人の皆さんが考えて、事業を進めているというのが事実のところ、D議員のご指摘のように、子ども達がどう思っているのか、どう考えているのか、これまで意見を聞いてきたのかということについて、改めて考えるところです。

学校に学童を移動してくれませんかというご質問につきまして、いますぐ即答するというのは正直なところできないんですけれども、これからは、子ども達の意見を直接伺うという機会を作っていく必要があると考えるところでございますので、ご理解いただければと考

るところです。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 4番、D議員。

4番（D君） 4番、Dです。次の質問をします。

いこいの館のことについて質問させていただきます。私の家の近くにいこいの館があります。小さいころからよく行って思い出があります。今はどうなっているのか分かりませんが、大きな館なので観光客が訪れる施設をつくれば、もっと笠置町に人が来てくれると考えています。例えば、お買い物ができるお店や子供たちが遊べる場所をつくればよいと考えています。お店が難しいなら、私は温泉を復活させてほしいと考えます。ボランティアでいこいの館の再開に協力してくれる人を探し、みんなで掃除をしたりすればきれいないこいの館ができると思っています。いこいの館再開についてどのようにお考えですか。答弁を求めます。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） D議員のいこいの館についてのご質問にお答えいたします。

いこいの館の再開についてでございますが、私もD議員と同じようにいこいの館を再開したいと考えています。

観光客の皆さんや笠置町の皆さんからも、ゆっくり入れる温泉、お風呂が欲しい、そしてお買い物ができるお店が欲しい、子ども達が遊べる場所が欲しいというご意見というのをたくさんいただいていますので、皆さんからの声を活かしたいこいの館になるように動き出したところです。

ただ、いこいの館は古くなっていますので、修理しないといけないところが沢山あります。その修理には多くのお金と時間もかかりますので、再開までにもう少しお待ちいただければと思っています。

笠置町を応援したいという方もたくさんおられますので、一緒になって、D議員の小さな頃の思い出がもっと楽しい思い出となるように、そして笠置町の観光客の皆さんで賑わい、笠置町の皆さんも笑顔になり、本当のいこいの館となるようしっかりと取り組んでいきます。以上でございます。

議長（西 昭夫君） 4番、D議員。

4番（D君） 4番、Dです。先ほど町長がおっしゃっていたことにとっても共感しました。ありがとうございます。

私は、いこいの館が止まってから、観光客が来ていこいの館はやっていないのかと何度も

聞かれたことがあります。私はそれにやっていないと答えるのがとても苦しかったです。人がいないということはとても分かっているのですが、私たち子どもたちが動いたりしたら、それもそれでいい思い出になると考えています。町長はどうお考えですか。

議長（西 昭夫君） 町長。

町長（山本篤志君） ただいまのD議員のご意見、ご質問、ご提案でございますけれども、私自身もいこいの館がやっているとき温泉に何回も来ておりまして、いこいの館が大好きでしたので、正直、閉まるとなった時はショックでした。なので私自身もあの温泉があつてほしいなど、また入りたいなど思っております。なのでしっかりと温泉が再開できるように取り組みたいです。ということは、温泉が再開しますと多くの方に来ていただけますから、もっと町が賑わっていきますし、その時には笠置の皆さんにもしかしたら働いていただくということにもなるかと思っておりますし、先ほど他の議員のご質問にもありましたけれども笠置に移り住んでいただくという方も増えると思っております。そうすると子供たちの数が増えたりしたらもっと友達も増えるでしょうし、大人の皆さんの交流もできると思っておりますので、そういう意味からも本当にD議員のご意見のとおりには必ず早期に再開して、町の賑いのきっかけとなるようにしっかりと頑張っていきたいと思いますので、是非ともこれも応援していただけたらと思います。以上です。

議長（西 昭夫君） 4番、D議員。

4番（D君） 4番、Dです。これで一般質問を終わります。ありがとうございました。

議長（西 昭夫君） これでD議員の一般質問を終わります。

これで子ども議員の一般質問は全て終わりました。

これで、本日の日程は全部終了しました。子ども議員の皆さん、本日は大変お疲れ様でした。みなさんが日頃から思っている疑問や意見が十分伝わったことと思います。

また、山本町長におかれましては、丁寧な御答弁ありがとうございました。

子ども議員の皆さんのご健闘を拍手で讃えたいと思います。

議長（西 昭夫君） これで会議を閉じます。

令和7年度笠置町子ども議会を閉会いたします。ご苦労様でした。

閉 会 午前9時49分